



2023年6月29日

各 位

会 社 名 株式会社ジェイエスエス
 代 表 者 名 代表取締役社長 藤木 孝夫
 (コード番号:6074 東証スタンダード)
 問い合わせ先 取締役管理本部長 濱治 雅弘
 T E L 06-6449-6121 (代表)

(訂正・数値データ訂正)「2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」の一部訂正について

2023年5月12日に公表いたしました「2023年3月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」において一部訂正がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、数値データにも訂正がありましたので、訂正後の数値データも送信いたします。

なお、訂正箇所には下線を付して表示しております。

u003c/div>

記

1. 訂正の理由

「2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」の発表後、記載内容の一部に誤りがあることが判明しましたので、これを訂正いたします。

2. 訂正の内容

○サマリー情報

1. 2023年3月期の業績(2022年4月1日～2023年3月31日)

【訂正前】

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	<u>793</u>	<u>△33</u>	△787	1,276
2022年3月期	719	△222	△141	1,304

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期 末	年 間			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期	—	5.00	—	6.00	11.00	42	37.8	1.8
2023年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00	46	<u>16.6</u>	1.8
2024年3月期(予想)	—	7.25	—	7.25	14.50		20.1	

- 1 -

【訂正後】

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	<u>802</u>	<u>△42</u>	△787	1,276
2022年3月期	719	△222	△141	1,304

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期 末	年 間			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期	—	5.00	—	6.00	11.00	42	37.8	1.8
2023年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00	46	<u>19.8</u>	1.8
2024年3月期(予想)	—	7.25	—	7.25	14.50		20.1	

○添付資料3ページ

【訂正前】

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において営業活動により得られた資金は793百万円となりました。これは主に、税引前当期純利益367百万円、減価償却費233百万円によるものであります。また、前事業年度に比べ得られた資金は73百万円増加しておりますが、主に税引前当期純利益が190百万円増加した一方で、新型コロナウイルス感染症による損失が65百万円減少したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において投資活動により使用した資金は33百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出23百万円によるものであります。また、前事業年度に比べ使用した資金は189百万円減少しておりますが、主に有形固定資産の取得による支出が205百万円減少したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において財務活動により使用した資金は787百万円となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出578百万円、短期借入金の純減少額150百万円によるものであります。また、前事業年度に比べ使用した資金は645百万円増加しておりますが、主に長期借入れによる収入が500百万円減少したことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期	2023年 3月期
自己資本比率 (%)	41.6	42.8	33.8	33.9	37.9
時価ベースの自己資本比率 (%)	37.7	24.4	31.6	22.4	30.4
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	3.9	3.0	△6.9	3.8	<u>2.8</u>
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	64.7	101.3	△60.5	83.9	<u>109.4</u>

【訂正後】

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において営業活動により得られた資金は802百万円となりました。これは主に、税引前当期純利益367百万円、減価償却費233百万円によるものであります。また、前事業年度に比べ得られた資金は82百万円増加しておりますが、主に税引前当期純利益が190百万円増加した一方で、新型コロナウイルス感染症による損失が65百万円減少したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において投資活動により使用した資金は42百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出32百万円によるものであります。また、前事業年度に比べ使用した資金は189百万円減少しておりますが、主に有形固定資産の取得による支出が195百万円減少したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において財務活動により使用した資金は787百万円となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出578百万円、短期借入金の純減少額150百万円によるものであります。また、前事業年度に比べ使用した資金は645百万円増加しておりますが、主に長期借入れによる収入が500百万円減少したことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期	2023年 3月期
自己資本比率 (%)	41.6	42.8	33.8	33.9	37.9
時価ベースの自己資本比率 (%)	37.7	24.4	31.6	22.4	30.4
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	3.9	3.0	△6.9	3.8	<u>2.7</u>
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	64.7	101.3	△60.5	83.9	<u>110.7</u>

○添付資料11ページ

3. 財務諸表及び主な注記 (4) キャッシュ・フロー計算書
【訂正前】

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	176,390	367,167
減価償却費	258,168	233,020
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2,590	△2,116
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,797	32,061
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△8,310	△7,605
受取利息及び受取配当金	△554	△503
支払利息	8,604	7,271
助成金等による収入	△5,694	△2,276
有形固定資産除却損	4,226	275
減損損失	39,205	62,594
新型コロナウイルス感染症による損失	65,450	—
売上債権の増減額 (△は増加)	4,455	△13,299
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△3,713	△3,071
仕入債務の増減額 (△は減少)	9,132	<u>△18,058</u>
未払金の増減額 (△は減少)	6,861	31,877
未払費用の増減額 (△は減少)	△1,705	64,699
未払消費税等の増減額 (△は減少)	157,019	<u>122,998</u>
前受金の増減額 (△は減少)	6,628	6,516
その他	35,608	△22,933
小計	<u>747,385</u>	<u>858,617</u>
利息及び配当金の受取額	554	503
利息の支払額	△8,583	△7,251
助成金等の受取額	5,694	2,276
新型コロナウイルス感染症による損失の支払額	△63,676	—
法人税等の支払額	△2,961	△60,831
法人税等の還付額	41,539	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	<u>719,952</u>	<u>793,315</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△228,387	<u>△23,255</u>
貸付金の回収による収入	2,653	2,257
敷金及び保証金の差入による支出	△7,285	△15,568
敷金及び保証金の回収による収入	10,250	3,366
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△222,767</u>	<u>△33,200</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△200,000	△150,000
長期借入れによる収入	500,000	—
長期借入金の返済による支出	△393,442	△578,654
自己株式の取得による支出	△16	—
配当金の支払額	△30,941	△46,411
その他	△16,790	△12,075
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>△141,189</u>	<u>△787,140</u>
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	<u>355,995</u>	<u>△27,025</u>
現金及び現金同等物の期首残高	948,026	1,304,021
現金及び現金同等物の期末残高	1,304,021	1,276,996

【訂正後】

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	176,390	367,167
減価償却費	258,168	233,020
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2,590	△2,116
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,797	32,061
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△8,310	△7,605
受取利息及び受取配当金	△554	△503
支払利息	8,604	7,271
助成金等による収入	△5,694	△2,276
有形固定資産除却損	4,226	275
減損損失	39,205	62,594
新型コロナウイルス感染症による損失	65,450	—
売上債権の増減額 (△は増加)	4,455	△13,299
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△3,713	△3,071
仕入債務の増減額 (△は減少)	9,132	△7,479
未払金の増減額 (△は減少)	6,861	31,877
未払費用の増減額 (△は減少)	△1,705	64,699
未払消費税等の増減額 (△は減少)	157,019	122,037
前受金の増減額 (△は減少)	6,628	6,516
その他	35,608	△22,933
小計	747,385	868,234
利息及び配当金の受取額	554	503
利息の支払額	△8,583	△7,251
助成金等の受取額	5,694	2,276
新型コロナウイルス感染症による損失の支払額	△63,676	—
法人税等の支払額	△2,961	△60,831
法人税等の還付額	41,539	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	719,952	802,932
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△228,387	△32,872
貸付金の回収による収入	2,653	2,257
敷金及び保証金の差入による支出	△7,285	△15,568
敷金及び保証金の回収による収入	10,250	3,366
投資活動によるキャッシュ・フロー	△222,767	△42,817
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△200,000	△150,000
長期借入れによる収入	500,000	—
長期借入金の返済による支出	△393,442	△578,654
自己株式の取得による支出	△16	—
配当金の支払額	△30,941	△46,411
その他	△16,790	△12,075
財務活動によるキャッシュ・フロー	△141,189	△787,140
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	355,995	△27,025
現金及び現金同等物の期首残高	948,026	1,304,021
現金及び現金同等物の期末残高	1,304,021	1,276,996

以 上